



1. 喫煙者に関するデータ

1) 喫煙率

男女計 19.7% (全国 21.2%) 男性 32.8% (全国 33.1%)、女性 8.6% (全国 10.4%)

(参照) 国民生活基礎調査による都道府県別喫煙率データ, 2010年

<http://ganjoho.jp/professional/statistics/statistics.html#08>

2) 喫煙者数推計

熊本県成人人口 148万人×19.7% 約 30万人 (※熊本県文書では 37万人, 2010)

(※熊本県文書) <http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/34775.pdf>

3) やめたくてもタバコをやめられないニコチン依存症患者数の推計 約 21万人

(参照) 日本医師会 <http://dl.med.or.jp/dl-med/nosmoke/susumeyou.pdf>

4) 禁煙したい人の数 喫煙者数約 30万人×43% 約 13万人

(参照) 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002q1st-att/2r9852000002q1wo.pdf>

5) 未成年期に喫煙が常習化した喫煙者数 推計約 17万人 (成人喫煙者の 58%)

(参照) 熊本県母性衛生学会, 2012

6) 喫煙経験のある小5～中3 : 7%

(参照) 熊本県内の小中学生を対象とした喫煙に関する実態調査 (熊本県母性衛生学会雑誌, 2013)

7) 熊本市内の喫煙している妊婦 : 最低 5%

(参照) 妊娠中と産後における母親の喫煙像 (熊本県母性衛生学会雑誌, 2012)

2. 疾病に関するデータ

1) がん発生者数 約 11000人 (男性 6219人、女性 4839人) (2008年)

・肺がん発生者数 男女計約 1080人 (男性約 995人、女性 490人)

(参照) 熊本県のがん登録 http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/life/1050584_1150964_misc.pdf

がん発生者数 11000人のうち、約 1800人 (男性の 29%、女性 3%) は喫煙による発生と推定

(参照) 厚生労働省多目的コホート研究 <http://epi.ncc.go.jp/jphc/outcome/263.html>

がん死亡者数 約 5200人 (男性 2965人、女性 2197人) (2008年)

・肺がん死亡者数 男女計約 1080人 (男性約 770人、女性 310人)

(参照) 熊本県のがん登録 http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/life/1050584_1150964_misc.pdf

がん死亡者 5200人のうち、約 1200人 (24%) は喫煙による死亡と推定

(参照) 日本のがん対策 (サンライフ企画, 2012)

2) 脳卒中発生者数 年間約 5000人

(参照) 熊本県 http://stroke-project.com/pdf/p043_1.pdf

脳卒中発生者数 5000人のうち、約 600人程度は喫煙による発生と推定

(参照) 厚生労働省多目的コホート研究 <http://epi.ncc.go.jp/jphc/outcome/267.html>

脳卒中のうち、男性で 17%、女性で 5%は、もしタバコを吸わなければ予防できた



くまもと
禁煙推進
フォーラム
くまもと禁煙推進フォーラム

3) 急性心筋梗塞死亡者数 年間約 2820 人 (2008 年)

(参照) 熊本県 <http://www.pref.kumamoto.jp/invited/opinion/h19/iryokeikaku/pdf/02-01-3.pdf>

急性心筋梗塞死亡者 2820 人のうち、約 700 人程度は喫煙による死亡と推定

(参照) 厚生労働省多目的コホート研究 <http://epi.ncc.go.jp/jphc/outcome/283.html>

虚血性心疾患のうち、男性で 46%、女性で 9%は、もしタバコを吸っていなければ、予防できた

4) 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 患者数 約 6 万人

ほぼ全員が喫煙による発生と推測

(参照) COPD 情報サイト http://www.gold-jac.jp/copd_facts_in_japan/

5) 熊本県の年間死亡総数 約 2 万人

(参照) 熊本県 <http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/25/h22dotai.html#dotai-9>

年間死亡総数 2 万人のうち、約 2000 人が喫煙に関連した死亡と推定

(参照) 喫煙に関連した死亡は年間 13 万人

Katanoda K, et al: J Epidemiol, 18: 251-264, 2008.

http://www.jstage.jst.go.jp/article/jea/18/6/18_251/_article

3. 受動喫煙に関するデータ

1) 受動喫煙への曝露

小 5 ~ 中 3 : 日常的曝露 47%、家族に喫煙者がいる 58%

(参照) 熊本県内の小中学生を対象とした喫煙に関する実態調査 (熊本県母性衛生学会雑誌, 2013)

調査に回答した熊本県民の日常的曝露 40%、約 73 万人相当が日常的に曝露されていると推定

(参照) 熊本県民の受動喫煙に関するアンケート調査

http://www.nosmoke55.jp/gakkaisi/201206/gakkaisi_120629_83.pdf

2) 受動喫煙曝露に対する意見

調査に回答した熊本県民の 87% (約 150 万人に相当) は受動喫煙を迷惑

・ 現喫煙者の 57%、過去喫煙者の 91%、非喫煙者の 94%が迷惑と回答

(参照) 熊本県民の受動喫煙に関するアンケート調査

http://www.nosmoke55.jp/gakkaisi/201206/gakkaisi_120629_83.pdf

3) 受動喫煙に伴う死者数 年間約 100 人と推計

(参照) 国立がん研究センター. 受動喫煙による死亡数の推計について.

http://www.ncc.go.jp/jp/information/pdf/20101021_tobacco.pdf

4. 葉タバコ生産に関するデータ

1) 葉タバコ農家数 660 戸 (2013 年度) ※県内総農家戸数 66869 戸 (2010 年度)

葉タバコ作付面積 1282 ヘクタール (2013 年度) ※県総耕地面積 117800 ha (2009 年度)

葉タバコ売上金 58 億円 (2012 年度) ※県内農業総生産 1466 億円 (2007 年)

(参照) 熊本県食料・農業・農村計画 <http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/45863.pdf>

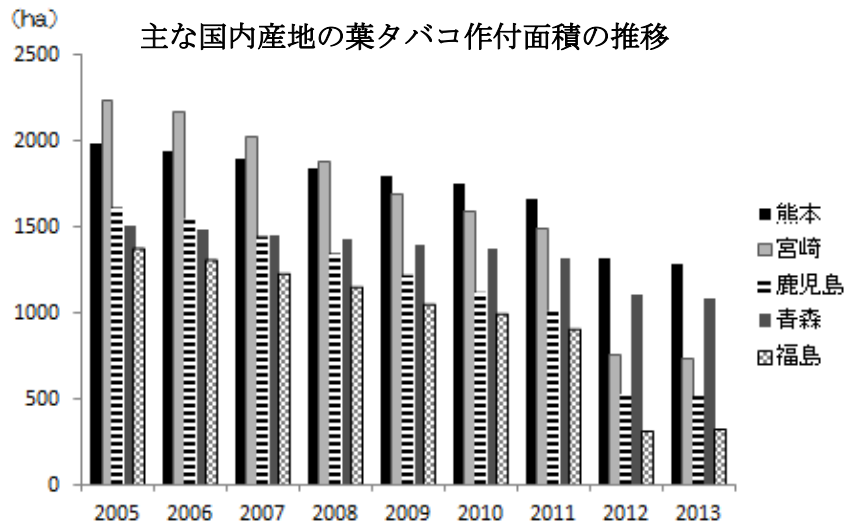
2) 全国一の葉タバコ作付面積 面積 1282 ヘクタール (2013 年度) ※2009 年から全国一



くまもと禁煙推進フォーラムは、Smart Breathと、人々の健康を応援します。

3) 現在の作付面積の全国一は、全国的減少傾向の中で相対的に第一位となったもの

(参照) 全国たばこ耕作組合中央会資料 <http://www.jtga.or.jp/>



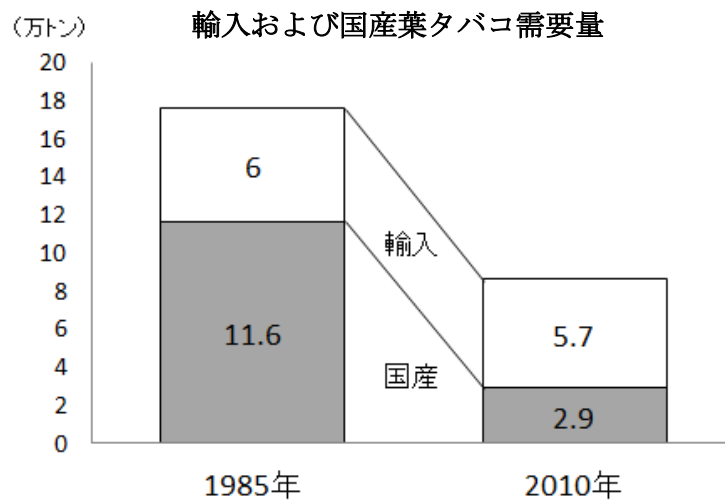
4) 進む国産から外国産葉タバコへの切り替え

1985年から2010年にかけて葉タバコの需要は低下。

国内の葉タバコ農家の収益となる国産葉タバコ使用の割合は大きく減少し外国産にシフト。

2010年国産の割合は1/3にまで低下していると推定。

(参照) たばこに関する基礎資料 (財務省) http://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_tobacco/proceedings/material/tabakoc231013.pdf



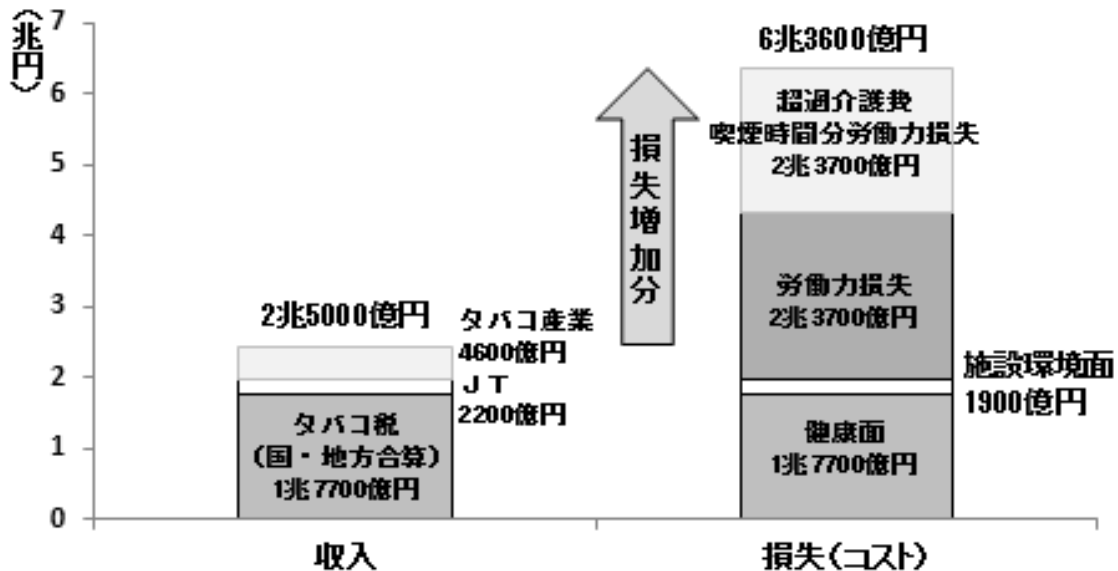
くまもと 禁煙推進フォーラム

くまもと禁煙推進フォーラムは、Smart Breathと、人々の健康を応援します。

5. 収入と損失に関するデータ

1) 国レベル

税込とタバコ産業の収入計 2兆5000億円 に対して
健康面と労働力損・超過介護費用計 6兆3600億円 の損失



2) 県レベル

タバコ税込 県と市町村 140億円 に対して
国の負担分と合わせて年間 1000億円 の損失と推計

(参照) 禁煙政策のありかたに関する研究 ～喫煙によるコスト推計～ 報告書

<http://www.ihep.jp/publications/report/search.php?y=2009>

全国タバコフリー推進団体ネットワーク <http://nippon.nosmokeworld.com/opinion.html#siryou06>

6. タバコ政策

1) 2010年6月、『熊本県における「受動喫煙防止対策」の現実的な対応を求める請願』が採択。

国の受動喫煙対策のように過度な規制をせず、喫煙場所の設置による独自の対策

(参照) 熊本県議会 <http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/34775.pdf>

2) 2012年6月、『国におけるたばこ政策に関する意見書』可決。

国民の喫煙率低減目標の設定に反対する意見書送付 (国内では熊本県のみ)

(参照) 熊本県議会 <http://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/64629.pdf>

3) 進まない学校敷地内禁煙化

建物内に喫煙場所を設置し分煙とする都道府県：熊本県と長野県のみ

(参照) 学校における受動喫煙防止対策実施状況調査について (文部科学省/2012)

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/24/08/_icsFiles/afieldfile/2012/08/20/1322894_01_1.pdf



くまもと禁煙推進フォーラムは、Smart Breathと、人々の健康を応援します。